

## 令和5年度沖縄県障害者委託訓練企画提案に係る質問の回答について

No.	類型	公募資料	件名	質問内容	回答	回答日
1	実践能力習得訓練	7頁 7-①	重度障害者等の程度及び経費について	障害者向け訓練機器等のリース等に要した経費を委託費に上乗せと項目が増えており、対象機関に重度障害等の受入に必要な機器やソフトウェア等を活用したとあるが、重度障害等とはどの程度の障害を想定しているのか。重度障害と判断する基準はあるのか。 また、経費について、訓練修了後の就職支援でも活用する場合、就職期限内の期間に対するリース料は含むことは可能か。	細かな条件等については、まだ決まっておりません。条件等が決定次第、選定企業へご案内いたします。	12月13日
2	提出様式	様式3及び様式3別紙	訓練カリキュラム及び日別計画について	R5年度より委託訓練の選考試験にて筆記試験が必須となり、筆記試験会場の確保の為選考日を、開講中の別コースの訓練において訓練休とすることは可能か。 また、訓練休とすることが可能な場合、提案時点で訓練休として提案し、選定状況や他会場の確保状況によって、契約時に訓練休から訓練実施日への変更等を行うことも可能か。	不可とします。別会場の借用等ご検討ください。 訓練機関が定められる休日は、土曜日曜、祝日、慰霊の日以外には、以下の通りです(要領6頁142行～7頁152行)。 ①お盆等に係る休校日(3日間のうち1日のみ) ②年末年始に係る休校日(12月29日から12月31日及び1月2日から1月3日) ③創立記念日に係る休校日等 ④その他県立職業能力開発校が認めた休校日(専門学校等の本科生に係る入校式及び修了式等の学校行事により委託訓練を行うことが困難な日)	12月13日